

東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



インスピレーションになろう

「ロータリーを味わおう！！」

2018年～2019年度 会長
藤田 哲朗

「インスピレーションになろう」

2018年～2019年度 国際ロータリー会長
バリー・ラシン

職業奉仕月間

第894回 例会

卓話「政治のあれこれ」

元衆議院議員 中山 義活 氏

2019年1月15日発行 (No. 894)

木村真理子さん(青少年交換留学生)
出席率:86.49% 前例会修正後:72.97%

ニコニコBOX

阿部博司氏(東京小石川):オメデトウゴザイマス!

今年も宜しく、遊んでやって下さい。

住田光会員:平成の御代に感謝し、新元号の時代に期待し、東京後楽ロータリークラブの創立20周年を祝う。

藤田会長:明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。新しいメンバーも増えます。盛り上がりましょう!

村田会員:明けましておめでとうございます。

創立20周年の記念式典が開催されます。「イノシシ年」ですから、全員一丸となり成功に向け猪突猛進し、20年の歩みを分かち合う素晴らしい記念式典にしましょう。

石毛会員:昨年のクリスマスイブに4人目の孫「ひなた」が生まれ、その前日には何十年かぶりに、ゴルフでイーグルが出ました。

金子会員:藤田会長、菊池幹事、あと半年頑張ってください。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

長興会員:本年もよろしくお願ひいたします。

木津会員:親子ふれあいコンサートでは、ご協力ありがとうございました。盛況で終えることが出来ました。感謝します。

萩原会員:明けましておめでとうございます。

12月は、家内の誕生日プレゼント有難うございました。

山田会員:明けましておめでとうございます。

先月は、妻の誕生日祝を頂き有難うございました。

工藤会員:明けましておめでとうございます。

今年も宜しくお願ひします。

尹会員:“新年快樂”会長始め会員の先輩達とゲスト様達後楽全員良い2019年を行けるように祈ります。

ミリオンマイルズ:2,262円 本年度合計:642,717円

CLUB NEWS

◆ 1月度定例理事会報告(1月8日開催)

1. 年会費上期分入金状況
2. 2019年4月～2021年3月までの米山奨学生世話クラブ引受け依頼については、引き受けることを承認。
3. 入会希望の山田聖子氏の2月からの入会を承認。職業分類は、果実酒輸入業(飲料)とする。
4. 2月5日「クラブフォーラム」は、ブラインドサッカー協会の方を招いて、視覚障害スポーツの話をして頂く。
5. 「第16回親子ふれあいコンサート」の報告は、木津委員長から、大変な盛況で王子支援特別学校、フレーベル合唱団から感謝状を頂き、来年の出演へも前向きな返事を頂いたとの報告を受ける。
6. 「年末家族会」の報告は、菊川委員長から、会員からの景品並びにお酒の協賛で、楽しい会となったとの報告を受ける。
7. 「創立20周年記念事業」について、式典に関しては外枠が決まったので、今後は内容をしっかり確認していく。記念事業は、ブラインドサッカーへの協賛、桜の記念植樹を行う方向である。
8. 2月の卓話予定-12日「創立20周年記年事業」
-26日「職業奉仕について」(本多 記)

前回例会

第893回例会

「新年初例会・クラブ協議会」

出席状況

第893回例会

出席 32名 欠席 8名
ビジター 1名 ゲスト 2名
出席率:83.78% 前例会修正後:81.08%
阿部博司氏(東京小石川)
ジャン・イーウェイさん(米山奨学生)

TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 藤田 哲朗 / 幹事 菊池 修一郎 / 会報委員長 戸部 昇

URL <http://korakurotary.com>

第887回 例会クラブフォーラム「ロータリー財団月間に因んで」

ロータリー財団委員会 知花委員長



ロータリー財団の活動は皆様からのご寄付で成り立っています。世界平和また経済、教育の推進や病気の予防と治療を行っています。第2580地区では日本円にしますと8,300万円、69万ドルを集めています。ご芳名で6,000万円振り込み頂けた方がいます。地区の一人当たりの目標は230ドルで現状は229ドルでした。北分区は沖縄分区より低い数字です。230ドルの振り分けは年次基金150ドル以上、恒久基金30ドル、ポリオプラス基金に30ドル、平和フェロシップ基金20ドルです。年次基金は、世界が直面している問題にロータリーがタイムリーに行動する為の基金です。恒久基金は、ロータリー財団を運営するお金です。ロータリー平和センターは、選ばれたフェローに世界平和に必要な専門知識等を提携大学で学んでもらう組織です。その選ばれたフェローに全額を出す奨学金が平和フェロシップ基金ということです。寄付は50,000円で約19,000円が還付されます。地区補助金は翌年実施分を7月から9月に申請を受け付けします。グローバル補助金はいつでも申請することができます。詳しくは地区補助金委員会に問い合わせください。ポリオの正式名称は急性灰白髄炎がいはくで小児麻痺と言われています。感染は人の便のウイルスが手や口から侵入し5歳未満の子に感染します。ウイルスは人の体内しか繁殖できず体内でしか生きらず期間も短いので感染の連鎖を断ち切れればウイルスを殲滅することができます。皆さんがアフリカやアフガニスタンに行って子供達にワクチンを投与するのは難しいので、お金を寄付してください。年間5,000万ドルの募金を目標にしています。ビルゲイツ財団は、これの2倍の寄付をしてくれています。30年前には35万件もあったのですが、2016年には37件に激減しました。最近では17件になっています。もう少しで殲滅できる見通しです。ロータリー財団はチャリティーナビゲーターから10年間4つ星という財務の健全性、運営が評価されています。今ロータリー財団は6つの重点事項に力を入れています。1)平和と紛争予防／紛争解決 2)疾病予防と治療 3)水と衛生設備 4)母子の健康 5)基本的教育と識字率向上 6)経済と地域社会の発展この奉仕活動に財団の資金を使っています。

志熊会員より

ロータリー財団はTRFと呼ばれてますけど(The Rotary Foundation)の略です。歴史はアーチ・クラークが1917年世界で良いことをしようと言って始めました。ポリオは1976年フィリピンの子供達に予防接種を始めて以来パートナー団体と共に活動しています。ポリオ撲滅運動は2580地区が発祥です。東京麹町ロータリーの故山田彝さん、故峰英二さんのお二人は早くからポリオの惨状に深い関心を寄せ、南インドでポリオに苦しむ子供達にポリオワクチンの供与を2回に亘り実施され、その状況をつぶさに報告されました。この報告がポリオ撲滅運動提唱の原動力となり、東京の2地区を通じ国際ロータリーのポリオプラス撲滅運動に発展致しました。2016年ポリオは全世界で37名パキスタン・アフガニスタン・ナイジェリアの3か国ですけれども、キャリアは沢山います。日本でもエジプトに赴任したお嬢さんがキャリアになってしまいました。ただ発症していないだけなのです。国はポリオの予防接種ワクチンに約300億円のお金をかけています。世界のポリオの活動はEnd Polio Nowというスローガンで行っています。協力団体にWHO・ユニセフ・米国疾病センター・ビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団・各国と日本があります。当クラブでは石毛さんが中心になって活動しています。撲滅まで皆さんで頑張りましょう。

